

誇りと喜びを持って 東日本区理事 田中 博之(東京)



新しい年度を迎え、新しい体制のもとで熱海クラブの皆さまは、今、様々な夢や目標をお持ちのことと存じます。ワイズメンズクラブの入会式の式文では、ワイズメンであることの一歩大切なこととして「ワイズメンは理想主義者であること」と示されています。また、役員就任式の式文でも役員の資質として最も求められているのは「理想を持つこと」と記されています。

私たちに、様々な課題や取り組むべきことがありますが、メンバーが増えないこと、メンバーの高齢化などは多くのクラブでの悩みであります。しかし、課題、問題には必ず原因があります。原因を突き詰めていけば必ず解決策はあると信じています。

どうぞ皆さまには私たちが共通の目的、モットーを掲げ、高

い理想を持って奉仕していることに大いなる「誇りと喜びを持って」いただき、理想の実現、課題の解決にともに力を尽くして参りましょう。

年度スタートの今のお気持ちを忘れずに、前を向き、胸を張り、取り組みを強めていただきたいと思います。

八代会長のリーダーシップのもと、熱海クラブがさらに良く働きを進めていただき、富士山部の雄として、富士山部のそして東日本区のワイズのパワーを強める牽引車となつていただければ幸いです。

東日本区の第一の目的はクラブ、部の活動を支援することにあります。さまざまな情報、アイデア、ツール、研鑽の場を提供していき、皆さんの活動をサポートして参ります。どうぞ気軽にご意見やご要望をお寄せください。

常に前進する熱海クラブの畏敬の思い出 富士山部部长 木村 朗



昨年11月の50周年記念例会、快晴の元盛大に挙行されおめでとうございます。半世紀に渡つてのワイズのリーダーであり続けた事に感動を持って敬服するばかりです。日頃の貴クラブの活動に少しでも近付きたいものです。

御殿場クラブチャーターは、熱海クラブより新設されたロータリークラブの藤井さんが部長で、沼津クラブと三島クラブの皆様のお力で33名にて設立出来たのは懐かしい、忘れることの出来ない我が人生の一コマです。

御殿場クラブ6代目会長を仰せつかったのは熱海クラブ14代部長の森さんの時。やさしい部長の指導のおかげで無事であったかどうかはわかりませんが、足手まといではなかったかと反省しきりです。それも楽しかった思い出の一つです。熱海

クラブ活動の一環であるカナダ交換留学生に娘が選出された事。これも子供にとっては生涯忘れることの出来ない良い思い出であった事でしょう。新婚旅行でもホストファミリーに会う事が出来たようです。事程左様に人に頼るばかりのワイズ人生を過ごした人間。まさか部長職とはなんととも荷が重すぎます。直前部長の青木さんのあまりの完璧さを見るにつけ、益々自信がありません。

しかし、今さら逃げるわけにも行かず、限りない不安のスタートではありますが、自分なりにベストを（知れていますが）尽くして一年を皆様にお世話になり、指導を受けながら行きたいと思っております。

熱海クラブの益々の繁栄を、そしてこの一年を変わらぬご指導をお願いします。

ごあいさつ 熱海YMCA理事長 竹内 敏朗



貴熱海ワイズメンズクラブ創立10周年の記念行事としてボランティアリーダーのみで誕生したのが熱海YMCA。特に貴クラブが例年開催している夏の1泊2日キャンプ、清里でのスキー教室は本年も昨年以上に盛大に開催されるとの事。此の機会に厚く御礼を申し上げます。たくましいBODY、MIND、そしてSPIRIT育成がYMCA伝統のモットーです。

女性会員の入会、男女共栄プログラム、毎月の例会会場刷新等の活躍等を思い切って実施、名実共に東日本区は勿論、国際的にも有名なワイズメンズクラブとして更なる活躍を期待します。

富士山部を代表して近い将来、地域に密着した東日本区大会をホストされます事を期待します。

1925年3月24日アメリカ合衆国コロラド州デンバーで生まれた私は其の後アメリカ、日本そしてカナダと太平洋をはさんだ3つの国を往来、そのなかでも最も長く住んだのが熱海です。昨年6月完成した私にとっては3番目になる「友情の家」は人物交流、青少年を中心としたカナダ旅行のベースとして活用して頂きたいのが私の最新の夢でもあります。夢よ!小さくない夢を。

熱海ワイズメンズクラブ会員が更に親睦を深め、視野を大きく持ち、大いに活躍されます事を祈ります。

合同
記者会見



熱海ワイズメンズクラブ